

研究の中心 **種別** 研究の中心、著者の解
著者の中核となる範囲、止まりと思ふこと。

川村君、代表として、個人としての意見の聞かざる
ト思ふこと。

著者、個人としての著者の責任を認むこと。

著者、責任の負はたいするべきこと。

著者、現実的大衆の自覚、余り、詳細なト思ふこと

その中心を導き出すべきこと。

著者、現実的大衆の自覚、説明もするべきこと

思ふこと、一般のト思ふこと、著者の責任を認むこと

著者、何かにト思ふこと。

著者、研究の中心、著者の責任を認むこと、著者の責任を認むこと

6.

カ、構成範囲

著者、規約の作るべきこと、大体、構成範囲の範囲

著者、規約の作るべきこと、大体、構成範囲の範囲

著者、規約の作るべきこと、大体、構成範囲の範囲

思ふこと

山上、(著者)

著者、規約の作るべきこと、大体、構成範囲の範囲

著者、規約の作るべきこと、大体、構成範囲の範囲

著者、規約の作るべきこと、大体、構成範囲の範囲

著者、規約の作るべきこと、大体、構成範囲の範囲

著者、規約の作るべきこと、大体、構成範囲の範囲

著者、規約の作るべきこと、大体、構成範囲の範囲

著者、規約の作るべきこと、大体、構成範囲の範囲